

令和7年度東京都立鹿本学園年間指導計画

部門・学部		肢体不自由教育部門 小学部	学 年	1 年
教科等名		日常生活の指導	学習グループ（教育課程）	A（自立）
ねらい		(知・技)給食、昼食や下校に向け、教職員の支援を受けながら身支度を整える。 (思・判・表)周囲の様子や教職員からの言葉かけで活動に気づく。 (主)給食、昼食や下校に向け、教職員の支援を受けながら身支度を整える。		
担当教員		教員： 久重雄太 藪朋子 相川智子 C G： 秋吉康子 石原宏美 平川里栄		
年間授業時数		3 4 8 . 6 単位時間		
使用教科書		なし		
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）	指導の工夫
4	給食前の 取り組み 下校前の 取り組み	3 4 8 . 6	○排せつ指導・リラクゼーション、座位保持椅子などへの移乗 ◆排せつの有無を伝えたり、オムツ交換した後の気持ちよさを声や表情で表したりする。 ◆トイレでの排せつ経験を積み、トイレで排せつしようと思う気持ちをもてるようになる。 ◆移乗や着替え等で協力動作ができる。 ◆リラクゼーションを図り、エプロンを付ける等の準備を通して、心身共に昼食をとる準備をする。	・排せつ指導では言葉かけや決まった動作等で児童の協力動作を引き出すようにする。 ・実態に応じて手洗い指導と手拭き指導を継続的に行う。 ・実態に応じてかばんに自分の持ち物を入れる等の支援をする。 ・靴や装具の履き替えの際に、タッピングや言葉掛けをして協力動作を促す。 ・上着の着脱等の際に、言葉掛け等で協力動作を引き出したり、自分で脱ぎ着したりする意識を高める。
5				
6				
7				
9				
10				
11				
12				
1				
2				
3				

令和7年度東京都立鹿本学園年間指導計画

部門・学部		肢体不自由教育部門 小学部	学 年	1 年
教科等名		国語・算数	学習グループ（教育課程）	A（自立）
ねらい	国語	（知・技）身近な人の話し掛けに慣れ、言葉が事物の内容を表していることを感じる。 （思・判・表）身近な人からの話し掛けに注目を向けたり応じようとする。 （主）発声やジェスチャーや視線、表情など、自分の方法で表すことに慣れ親しみ、伝えようとする態度を養う。		
	算数	（知・技）提示した物に対して、自ら視線を向けたり、手で触れたりすることができる。 （思・判・表）音や光、振動などの教材に気付き、触れたり操作したりし、ものに関わる力を養う。 （主）発声や発語、サイン、身振り、文字等で表現・伝達する力を身に付ける。		
担当教員		教員：久重雄太 藪朋子 相川智子 CG：秋吉康子 石原宏美 平川里栄		
年間授業時		35.8 単位時間		
使用教科書		おおきなかぶ（福音館書店）、五味太郎 ことばのあいいうえお（岩崎書店）、五味太郎 いろ（絵本館）		
	単元（題材）名	指導 時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）	指導の工夫
通 年	はじまりの歌		○個に応じた課題を行う ◆手や目の使い方が分かるようになる。 ◆発声や視線など、自分なりの方法で意思を伝える。	・児童の体調や個々の課題に合わせて姿勢や時間、教材などを調整する。
4	・言葉遊び ・大きなかぶ ・ノントンぶらんこのせて	13.4	○「はじめます」のあいさつを一緒に行い始めりと終わりを意識する。 ◆始まりが分かり、表情で伝えたり、視線を向けたりできる。 ○言葉遊びを聞いたり、見たりする。 ◆言葉のリズムに気持ちを向けることができる。 ○物語のあらすじに沿って身体を動かす。 ◆繰り返しの言葉や動作に興味をもち、一緒に発声したり、身体を動かしたりすることができる。	・体調に合わせて姿勢や時間の調整を行う。 ・絵本は ICT 機器や大型絵本を使って、分かりやすく見せる。 ・一連の流れが何度も繰り返される題材を選び、見通しをもったり、次の場面に期待したりすることができるようにする。 ・再現活動では、実態に合わせて興味のもてる具体物を選び、視線を向けやすいようにする。
5				
6				
7				
9	・言葉遊び ・はらぺこあおむし ・だるまさんが	12.4	○言葉遊びを聞いたり、見たりする。 ◆言葉のリズムを聞いて気持ちを表出することができる。 ○絵本を見る。再現活動では物に触れ手を動かす。 ◆挿絵や登場人物に動きに注目して見聞きし、お話の簡単な流れを理解することができる。 ◆手元に視線を向け、集中して具体物を操作することができる。	
10				
11				
12				
1	・言葉遊び ・てぶくろ	10	○言葉遊びを聞いたり、見たりする。 ◆言葉のリズムの違いに気付き、気持ちを表出することができる。 ○大型絵本を使ったり、ペープサートを使ったりして物語を楽しむ。 ◆絵に視線を向けたり、物語を集中して聞いたりすることができる。	
2				
3				

令和7年度東京都立鹿本学園年間指導計画

部門・学部		肢体不自由教育部門 小学部		学 年	1 年
教科等名		音楽		学習グループ（教育課程）	A（自立）
ねらい		(知・技) 音に気付くなど、音楽表現を楽しむための技能を身に付ける。 (思・判・表) 関心や興味をもって音楽を聴くことができる。 (主) 楽器に関心をもち、自ら触れようとすることができる。			
担当教員		教員： 久重雄太 藪朋子 相川智子 C G： 秋吉康子 石原宏美 平川里栄			
年間授業時数		4 0 単位時間			
使用教科書		みんなであそぶわらべうた（福音館書店）			
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）		指導の工夫
4	春の歌に親しもう	1 3	○はじまりのうた「はじめよう」（通年） ◆授業の始まりに気付く。 ○季節の歌（歌唱・手遊び）「おはながわらった」「あめふりくまのこ」 ◆様々な曲調を聴き、一緒に声を出したり口を動かしたりする。教職員との関わりを通して気持ちを表現する。 ○季節の歌「かえるの歌」「七夕」（楽器演奏：タンバリン、鈴、マラカス、ツリーチャイム） ◆楽器の音に気がつき、表情や身体の動きで気持ちを表す。 ○鑑賞・表現「さんぽ」「にじ」 ◆音楽が流れる中で身体を動かしたり、提示物を鑑賞したりする中で、曲調を感じ取り、心地よさを味わう。		・教職員の声の強弱や声色の変化、歌うときのテンポの揺れなどを楽しみながら活動できるよう、ふれあい遊びは伴奏なしで行う。
5	梅雨の歌に親しもう				
6					
7					
9	秋の歌に親しもう 冬の歌に親しもう	1 8	○季節の歌「とんぼのめがね」「虫の声」「やきいもグーチーパー」「ジングルベル」（歌唱・手遊び・楽器演奏：トライアングル、ギロ、鈴、ハンドベル、マラカス） ◆曲調や楽器の音の違いに気付き、好きな歌や楽器、音色を見付ける。 ○鑑賞・表現「バスごっこ」「赤鼻のトナカイ」 ◆歌に合わせて大人と一緒に身体を動かしたり提示物を鑑賞したりすることで、楽曲の雰囲気やリズムを感じる。		・本物の楽器を用意し、見た目、触れた感触や温度、音色などを感じられるようにする。 ・身体表現では、何度か繰り返し活動し、多くの教職員と関わるようにする。
10					
11					
12					
1	1 年間をふりかえろう	9	○季節の歌「北風小僧の寒太郎」（大型うちわ）「こすれこすれ」「雪」（歌唱・手遊び・楽器演奏） ◆歌に合わせて大人と一緒に身体を動かすことで、楽曲の雰囲気やリズムを感じる。 ○鑑賞・表現「しろくまのジェンガ」「世界中の子供たちが」 ◆大人と一緒に、または自発的に身体を動かし、提示物を鑑賞して曲調を受け止める。		・友達の活動の様子がしやすいような座席配置にする。 ・楽器の取り扱いについては安全面に配慮し、楽しく安全に音を出すことができるようにする。

令和7年度東京都立鹿本学園年間指導計画

部門・学部		肢体不自由教育部門 小学部	学 年	1 年
教科等名		図画工作	学習グループ（教育課程）	A（自立）
ねらい		（知・技）様々な感触の素材に触れ、興味をもって見たり、触ったりして働きかけることができるようになる。 （思・判・表）色や形を自分なりの方法で選び、自分の身体や手指を使って質感や変化を経験して、伸び伸びと表現する。 （主）教職員と共に様々な素材や形や色などに関わり、楽しさを味わうことができる。		
担当教員		教員： 教員： 久重雄太 藪朋子 相川智子 C G： 秋吉康子 石原宏美 平川里栄		
年間授業時数		79.4 単位時間		
使用教科書		くれよんぐるぐる（くもん出版）		
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）	指導の工夫
4	季節の飾りを作ろう（春・夏）	30	○絵の具や紙、布など様々な素材に触れる。 ・ちぎり絵 ・ぬたくり ・氷絵 ・折り染め ・スタンプ遊び など ◆絵の具の感触を楽しみ、手指や足で塗ることができる。 ◆色がついていく様子を見て、積極的にやろうとする。 ◆様々な感触の素材に積極的に触れようとし、感触の違いを楽しむ。	・授業の始めに手指の運動を行い、これから手指を動かすことを意識できるようにする。（通年） ・ちぎり絵の紙は折り紙やセロハン紙、桜紙等、素材を変え、実態（手指の力等）に応じて取り組む。
5	海の中			
6	寒天遊び			
7				
9	季節の飾りを作ろう（秋）	30	○ぬたくり（筆やローラー）をしたり、自分の身体や手指を使ったりして、伸び伸びと表現する。 ・共同作品作り ・デカルコマニー ・貼り絵 など ◆絵の具の感触を手足で感じながら取り組むことができる。 ◆大きな作品で友達と一緒に一つのものを作る経験をすることができる。 ○様々な粘土を使った作品作り ・オーナメントづくり など ◆粘土の感触に親しみ、形の変化に興味をもって積極的に手を使うことができる。 ◆好きな色を選んで作品作りができる。	・児童の実態に合わせて、少しずつ様々な道具（筆やローラー等）を用いるよう支援する。 ・粘土の他、木や段ボール等、様々な素材に触れられるようにする。
10	虹輝祭の展示作品をつくろう			
11	いろいろねんど			
12				
1	季節の飾りを作ろう（冬）	19.4	○香りや感触の異なる素材に触れ、作品を作る。 ・砂、ビーズ、布や綿を使った作品作り ・墨絵 など ◆柔らかく、温かな素材に触れ、感触に親しみながら作品を創ることができる。 ◆友達や教員と一緒に作り上げる楽しさや達成感を味わうことができる。	・布や毛糸など温かみの感じられる素材を用いる。 ・テープや紙を貼る時には目印や折り目を付ける。
2	パティシエになろう			
3				

令和7年度東京都立鹿本学園年間指導計画

部門・学部		肢体不自由教育部門 小学部	学 年	1 年
教科等名		体育	学習グループ(教育課程)	A (自立)
ねらい		(知・技)教員と一緒に楽しく身体を動かす。 (思・判・表)様々な姿勢や動きを経験し、身体を動かすことの楽しさを知る。 (主)教職員と一緒に楽しく運動をしようとしたり、健康に必要な事柄をしようとしたりする態度を養う。		
担当教員		教員： 久重雄太 藪朋子 相川智子 C G： 秋吉康子 石原宏美 平川里栄		
年間授業時数		39 単位時間		
使用教科書		なし		
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)	指導の工夫
4	準備体操をしよう	9	○音楽に合わせて教職員と一緒に準備運動を行う。 ◆身体の緊張をほぐす。	・音楽を流し、和やかな雰囲気で行う。 ・クッションやタオルなどを使用し、安全にそりに乗ることができるようにする。
5	ローラーコースター		○そり(ローラーコースター)に乗る。 ◆身体の傾きや揺れを感じる。	
6	水泳指導		○水泳指導 ◆水に触れることを楽しむ。 ◆水の中で身体の力を抜く。	
7		7		・体温や表情、唇の変化等注意到意し、必要に応じて活動内容や活動時間を調整する。
9	ボールに触れよう	14	○様々な大きさや感触のボールに触れる。 ◆ボールに触れて転がす。 ◆転がってきたボールに気づき、触れようとする。	・スロープや的などを用意し、ゲーム性のある活動を楽しめるようにする。 ・転倒や接触などに注意し、十分な間隔を空けて活動する。
10				
11	揺れを感じよう		○バランスボールやトランポリンの揺れを感じながら身体を動かす。 ◆自分の身体の向きや傾き、揺れや振動を感じる。	
12				
1	球技(ボッチャ・ハンドサッカー)	9	○ボッチャ・ハンドサッカーでの投球 ◆自分なりの投球方法を身に付け、投球することができる。	・目標物等を見やすくする。 ・個々の運動機能に応じた教材や傾斜台を用いて実施する。
2			◆ルールやゲームの内容を知り、楽しく参加することができる。	
3				

令和7年度東京都立鹿本学園年間指導計画

部門・学部		肢体不自由教育部門 小学部	学 年	1 年
教科等名		生活単元学習	学習グループ（教育課程）	A（自立）
ねらい		（知・技）生活に根ざした様々な活動を積み重ねていく中で、生活に必要な技術や知識を身に付ける。 （思・判・表）自然の変化や季節を感じ、身の回りの生活において、興味・関心の幅を広げることができる。 （主）教職員と一緒に様々な活動を楽しみながら、生活経験の幅を広げていくことができる。		
担当教員		教員： 久重雄太 藪朋子 相川智子 C G： 秋吉康子 石原宏美 平川里栄		
年間授業時数		72.8 単位時間		
使用教科書		ノンタンあわぶくぶくぷぷう（偕成社） じのないえほん（福音館書店）		
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）	指導の工夫
4	新しい先生、友達を知ろう	28.4	○自己紹介をしたり友達の紹介を見たりする。校内探検、新入生歓迎会 ◆学校にいる教職員や友達、校内の施設を知る。 ○季節にちなんだ遊びや活動をする。 ◆外気や植物、行事を通して季節の変化を感じ、関心を向ける。 ○絵本の読み聞かせ ◆絵本や読み聞かせに関心をもつ。 ○季節にちなんだ遊びや活動をする。 ◆外気や夏の花の栽培、行事などを通して季節の変化を感じ、関心を向ける。	- 対象に注目できるように姿勢や環境に配慮する。 - 活動に見通しがもてるような一定の期間、継続して行う。 - 児童の実態やその日の体調に合わせて、活動内容や時間の調整をする。
5	春を感じよう			
6	本に親しもう			
7	夏を感じよう			
9	秋を感じよう	30	○季節にちなんだ遊びや活動をする。 ◆外気や季節の野菜の栽培、行事などを通して季節の変化を感じ慣れ親しむ。 ○社会見学事前事後学習 ◆社会見学に見通しをもったり振り返ったりする。 ○校内図書館で、本を見たり聞いたり、借りたりする。 ◆読み聞かせに関心をもち慣れ親しむ。 ○季節にちなんだ遊びや活動をする。 ◆外気や、植物の栽培、行事などを通して季節の変化に慣れ親しむ。	- 活動に見通しがもてるような一定の期間、継続して行う。 - 自分から教材などに触れられるように、姿勢や提示の仕方に配慮する。 - 施設の使い方など、簡単な約束に沿って活動できるようにする。
10	社会見学に行こう			
11	本に親しもう			
12	冬を感じよう			
1	冬の行事をしよう	14.4	○季節にちなんだ遊び、活動をする ◆お正月などの行事や遊びに注目し、意欲的に向かおうとする。 ○校内図書館で、本を見たり聞いたり、借りたりする。 ◆読み聞かせに関心をもち慣れ親しむ。 ○1年間の振り返り ◆1年間の活動の写真や友達の作品を鑑賞し、友達や教職員と気持ちを共有する。	- 活動に見通しがもてるような一定の期間、継続して行う。 - 友達を意識できるように姿勢や配置、活動内容を工夫する。
2	本に親しもう			
3	1年のまとめをしよう			

令和7年度東京都立鹿本学園年間指導計画

部門・学部		肢体不自由教育部門 小学部	学 年	1 年
教科等名		遊びの指導	学習グループ（教育課程）	A（自立）
ねらい		(知・技) いろいろな遊びを経験し楽しむ中で、身体の動かし方や道具の操作の仕方を学ぶ。 (思・判・表) 遊びの経験を通して物や人への興味関心を広げ、好きな遊びを増やす。 (主) 楽しい気持ちややりたい気持ちを自分なりの方法で表出する。		
担当教員		教員：久重雄太 藪朋子 相川智子 C G：秋吉康子 石原宏美 平川里栄		
年間授業時数		35.6 単位時間		
使用教科書		なし		
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）	指導の工夫
4	身体を使って遊ぼう	11.8	○身体を使った遊び ・くすぐり遊び、ゆさぶり遊び等 ◆身体に触れられることを受け止めることができる。 ◆快不快の気持ちを表出するとともに、もっとやりたい気持ちを表出することができる。 ◆いろいろな教職員と関わるができる。 ○遊具遊び ・回転シーソー、ブランコ等 ◆教職員と一緒にいろいろな遊具に乗り、身体の動かし方を知る。 ○水遊び ・色水遊び、足水浴等 ◆教職員と一緒に水の感触を楽しむことができる。	・絵カード等を提示し視覚支援を行いながら進める。 ・児童同士の距離感に注意する。 ・無理強いせず様子を見ながら進める。 ・色水は、入浴剤等を使用し、香りでも興味をもてるようにする。 ・遊具の安全性を確保し、遊具に乗る際の姿勢に注意する。
5				
6	遊具で遊ぼう			
7	水遊びをしよう			
9	触ってみよう	11.8	○感触遊び ・ぬいぐるみ、音の鳴るおもちゃ、振動するおもちゃ等を触る ◆いろいろなものに触り、様々な感触を受け止め、興味関心を広げる。 ◆道具の操作の仕方を学ぶ。 ○遊具遊び ・ピーナツバルーン、ブランコ等 ◆教職員と一緒にいろいろな遊具に乗り、身体の動かし方を学ぶ。 ◆やりたい気持ちを表出し、伝えようとするすることができる。	・事前に手をマッサージし感覚を高める ・無理強いせず様子を見ながら進める。 ・児童同士の距離感に注意する。 ・遊具の安全性を確保し、遊具に乗る際の姿勢に注意する。
10				
11	遊具で遊ぼう			
12				
1	お湯で遊ぼう 遊具で遊ぼう	12	○お湯遊び ・足浴 ・手浴 ◆教員と一緒にお湯の感触を楽しむことができる。 ○遊具遊び ・トランポリン、ブランコ等 ◆教職員と一緒にいろいろな遊具に乗り、身体の動かし方や道具の操作の仕方を学ぶ。 ◆楽しい気持ちややりたい気持ちを自分なりの方法で表出することができる。	・お湯の温度に注意する。 ・お湯は、入浴剤等を使用し、香りでも興味をもてるようにする。 ・児童同士の距離感に注意する。 ・無理強いせず様子を見ながら進める。 ・遊具の安全性を確保し、遊具に乗る際の姿勢に注意する。

令和7年度東京都立鹿本学園年間指導計画

部門・学部		肢体不自由教育部門 小学部	学 年	1 年
教科等名		自立活動	学習グループ(教育課程)	A (自立)
ねらい		・ いろいろな姿勢や身体の動かし方を知る。 ・ 教職員とのやり取りを経験し、コミュニケーションの基礎を育む。 ・ 身体の緊張等を緩め、心身の状態や生活リズムを整える。		
担当教員		教員： 久重雄太 藪朋子 相川智子 CG： 秋吉康子 石原宏美 平川里栄		
年間授業時数		267. 2単位時間		
使用教科書		なし		
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)	指導の工夫
4	身体の取り組み	267. 2	○健康観察【健康の保持】 ◆検温や適切な水分摂取を通して体調を整え、学習に向かう健康状態を整える。	・ その日の体調を連絡帳などを通して把握し、体調に応じて活動内容を工夫する。 ・ 自立活動担当、外部専門員と連携しながら継続的に取り組めるようにする。 ・ 自助具や補助具を活用する。 ・ 便座での排せつが定着するよう空間や姿勢補助を工夫する。
5	水分摂取		◆適切な睡眠・覚醒のリズムを形成する。	
6			○朝の会【コミュニケーション】 ◆今日の活動に見通しをもつことができる。	
7			◆視線を合わせて、相手を意識し応答することができる。	
9			○身体の取り組み【身体の動き】 ・ ストレッチやうつ伏せ、四肢這い、立位、歩行等個の実態に応じた取り組み	
10			◆身体の力の抜き方を覚え、学習に向かう姿勢を整える。	
11	排せつ指導		◆正しい姿勢や身体の動きを知り、変形や拘縮を予防する。	
12			◆呼吸状態を整えるとともに、筋緊張を緩め、学習へ向かう姿勢を整える。	
1	個別学習		○排せつ指導【健康の保持、心理的な安定、環境の把握】 ◆尿意や便意があったことを伝えたり、便座で排せつしたりする習慣を作る。	・ 排せつ後、下着など交換するときの快の感触を共感できるようにする。
2			◆定時排せつを目指す。	
3	自由遊び		○個別課題学習【人間関係の形成、環境の把握】 ・ 文字・数・言葉の概念形成につながる学習。(触感覚の向上、視知覚の向上、目と手の協応、形の弁別 等)	
			◆認知・言語の基礎的な力や、操作に関する基礎的な力を身に付ける。	・ 個々の課題に応じた学習課題や遊びを提示できるよう工夫する。 ・ 集中して取り組めるような学習環境を設定する。
			○自由遊び【人間関係の形成、身体の動き】 ◆友達や教職員と関わる力を身に付ける。	

令和7年度東京都立鹿本学園年間指導計画

部門・学部		肢体不自由教育部門 小学部		学 年	1 年
教科等名		特別活動		学習グループ (教育課程)	A (自立)
ねらい		(知・技)集団で活動する経験をする。 (思・判・表)集団の活動の中で、友達を意識する。 (主)教職員や友達との交流を通して、人間関係を育て、社会性を育む。			
担当教員		教員： 久重雄太 藪朋子 相川智子 C G： 秋吉康子 石原宏美 平川里栄			
年間授業時数		3 7 単位時間			
使用教科書		なし			
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）	指導の工夫	
4	入学式 自己紹介 新入生歓迎会 学年の時間 終業式	1 3	○各行事 ・入学式、新入生歓迎会、始業式、終業式等 ◆学校生活の始まりを感じる。 ◆学期の始まりと終わりを経験し、学校生活の節目を知る。 ○学年活動 ・交流遊び、誕生日会等 ◆歌や交流を通して、集団での活動を経験する。	・学校行事の特質を生かし、特別活動における集団活動と交流活動の関連を図る。 ・初めは安心して活動できるよう、教職員を介して関わりを深めていく。	
5					
6					
7					
9	始業式 虹輝祭 学年の時間 終業式	1 5	○各行事 ・虹輝祭、始業式、終業式等 ◆虹輝祭は学習の成果を発表する。(作品発表) ◆学期の始まりと終わりを経験し、学校生活の節目を知る。 ○学年の時間 ・交流遊び、誕生日会等 ◆歌や簡単なゲーム、交流を通して、集団での活動を経験し、雰囲気を楽しむ。	・虹輝祭のイメージをもてるよう、過去の写真や映像を見る。 ・それぞれの児童の実態、役割を明確にしたうえで児童の集団でのねらいを設定する。	
10					
11					
12					
1	始業式 6年生を送る会 学年の時間 修了式	9	○各行事 ・6年生を送る会、始業式、修了式 ◆学期の始まりや学年の終わりに意識を向け、学校生活の節目を知る。 ◆6年生と一緒に活動し、卒業を祝う。 ○学年の時間 ・交流遊び、誕生日会、振り返り等 ◆歌やルールのあるゲーム、交流を通して、集団での活動を経験し、雰囲気を楽しむ。 ◆1年生のまとめや振り返りを通して、自分や友達の成長を知るとともに、次年度への期待感をもつ。	・児童が見通しをもち、安心して参加できるように視聴覚教材や身体活動を伴う教材を準備する。	